

チーム登録について（総会資料より抜粋）

県連の組織

- 1) B・C級別の参加資格を必要とする大会に参加申込をするとき、登録時の級と相違がないか事前に十分点検をして大会参加申込をすること
- 2) 一般チームの昇級と降格について
 - 岐阜県大会優勝チームは次年度より昇級しなくてはならない。

1 チーム登録について

- 1) 支部登録の締め切りは、3月開催の支部審判講習会とし必要書類を支部事務局へ提出する。
- 2) 一般・五十歳チームは、監督を含む選手10名以上20名以内で、少年チーム(少年部・学童部)は、監督1名、コーチ2名以内(監督・コーチは成人者に限る)、選手10名以上20名以内で編成しなければならない。但し、美濃加茂支部大会に限り21名以上の登録を認める。
- 3) チーム登録後に選手の加入がある場合は個人登録申請書にて追加登録ができる。
- 4) 高校生、大学生の登録を認める。但し、野球部に登録している者は除く。また、高校生は国体に出場できない。
- 5) 本登録するのが原則であるが、登録以外のチームであっても国民体育大会に参加ができる。
- 6) 登録料は次のとおり
 - **一般・五十歳チーム** **登録料 1チーム 25,000円**
 - 少年チーム(中学生) 登録料 1校下 15,000円
 - 学童チーム(小学生) 登録料 1チーム 25,000円
 - 還暦野球チーム 登録料 1チーム 15,000円
 - **20名を超える登録、または締め切り以降の追加登録料は1人3,000円とするが、その選手が市内に在住・在職していない場合は1人5,000円とする。**なお学童チームの追加登録料は徴収しない

2 大会参加申込について

- 1) 美濃加茂支部大会参加申込は、各大会抽選会にて大会参加料を納入し大会参加申込みをする。
- 2) 美濃加茂支部の大会参加料は次のとおり
 - **一般チーム** **各大会** **1チームにつき 6,000円**
 - 五十歳チーム リーグ戦 1チームにつき 30,000円
 - " その他大会 1チームにつき 6,000円
 - 少年チーム 各大会 1チームにつき 10,000円
 - 学童チーム 理事長旗リーグ 1チームにつき 30,000円
 - " 教育リーグ戦 1チームにつき 15,000円
 - " その他大会 1チームにつき 6,000円
- 3) 県大会参加申込は、申込書類に各チームにおいて所定事項を正確に記入し、チーム代表者が押印して期限までに、美濃加茂軟式野球連盟事務局に提出すること。
- 4) 岐阜県大会等の参加料は次のとおり(使用球は主催者準備)
 - **一般** **岐阜県大会** **1チームにつき 15,000円**
 - 少年・学童 岐阜県大会 1チームにつき 13,000円
 - " 中濃ブロック大会 1チームにつき 10,000円

3 大会の開催

- 1) 本年度開催する大会は、別表(資料1)のとおりである。
- 2) 原則として、土曜日に少年・学童の試合、**日曜日に一般・50歳の試合を開催するが、変更する場合もある。**
- 3) **支部大会の使用球はチームで準備し、新品試合球2球を打順表と一緒に球場本部へ提出すること。**
 - 一般・五十歳・少年チーム マルエスボール M号
 - 学童チーム マルエスボール J号

- 4) 支部大会の試合集合時間について
 - 選手は試合開始予定時刻の30分前までには会場に集合すること。
 - 塁審は試合開始20分前に必ず集合すること。なお、遅刻の場合は理由に問わずその塁審担当チームの試合は棄権とする。
 - 試合は小雨決行します。試合中止の連絡は基本ありませんのでグラウンドに来て確認すること。
- 5) 試合終了後は直ちにベンチ周りを清掃し、勝者はグラウンド整備(トンボかけ)を行うこと。(学童は両チームでグラウンド整備を行うこと。)

4 支部大会に関する取り決め事項

- 1) イニング数及び試合時間
 - 7回又は1時間40分とする。(五十歳・教育リーグ戦も含む) ただし、優勝戦は7回又は2時間とする。
 - 試合時間を越えた場合は、5回以前であっても新しいイニングに入らない。
- 2) 延長戦
 - 試合終了時に同点の場合、延長戦は行わず抽選で勝敗を決する。ただし、優勝戦は勝敗が決するまでタイブレーク方式の延長戦を行う。
- 3) コールドゲーム
 - 5回終了後に日没や降雨等のため試合が続行できない場合はコールドゲームとする。
 - 5回終了前に日没や降雨等のため試合が続行できない場合は後日再試合とする。
 - 4回終了後10点差、5回終了後7点差が生じた場合はコールドゲームとする。
- 4) 五十歳リーグ戦
 - 試合終了時同点の場合は引き分けとする。
 - リーグ戦の順位は、勝数・不戦勝の合計が多い方を上位とする。同率の場合は直接対決勝者が上位とする。それでも優劣がつかない場合は引分の多い方が上位とし、引分が同数の場合は大会全試合の得点から失点を引いた点の多い方を上位とする。
- 5) 教育リーグ戦
 - 競技区画線は基本学童部同様であるが、塁間距離は21m、投手板と本塁間距離は14mとする。
 - 試合終了時同点の場合は引き分けとする。
 - 得点差のコールドゲームは適用しない。
 - 当日参加した選手は全員が順番に打席に立つ。
 - 守備の交代は自由にできる。ただし投手の交代は球審に告げる。
- 6) 特例
 - 少年部(中学)大会・職域大会等の別途大会要項を定めた大会はその規則を適用する。

5 選抜チームについて

- 1) 強化委員は、選抜チーム活動運営を担当し、マスターズ・県民スポーツ大会・成年大会等への参加申込・出場引率を行う。また、それに伴う強化練習を計画する。

6 審判技術講習会について

- | | | |
|---------------------------|---------|--------------------|
| 1) 支部審判講習会(学童) 古井・山手 | 2/27(土) | 前平G ①8:30~ ②13:00~ |
| 2) 支部審判講習会(学童) 下米田・蜂屋・山之上 | 2/28(日) | 下米田 ①8:30~ ②13:00~ |
| 3) 支部審判講習会(学童) 太田・加茂野 | 2/28(日) | 東総合 ①8:30~ ②13:00~ |
| 4) 県ブロック審判講習会(中濃・東濃・飛驒) | 3/8(日) | 金山リバーサイド |
| 5) 支部審判講習会(公認審判員・チーム) | 3/29(日) | サンスポ 9:00~ |
| 6) 支部審判講習会(学童) 教育リーグ | 6月頃 | |
- 7) ルール改定等の確認のため、支部審判講習会には必ず参加すること。不参加チームは制裁金を科す。

7 塁審当番制について

- 1) 支部大会では、各チームから塁審を派遣するが塁審当番制は次のとおりとする。
 - 第1・第3試合は、次試合の両チームから2名ずつ塁審に出す。
 - 第2・第4試合は、前試合の勝者が塁審を行う。
 - 試合予定が第3試合までの場合は、第3試合の塁審を第2試合の勝者が行う。
 - 試合を棄権する場合でも塁審の協力をすること。

8 ユニフォーム並びに用具、装具について

- 1) 野球規則、競技者必携に定める他下記のとおり、岐阜県大会同様とする。
- 2) ユニフォーム（帽子・アンダーシャツ・ストッキングについて）
 - ユニフォームは全員同色、同形。同意匠でなければならない。帽子、アンダーシャツ、ストッキングについても同様である。
 - 背番号は一般監督 30 番、主将 10 番とし、他の選手は 0 番から 99 番までとする。少年・学童部の監督 30 番、コーチは 28・29 番、主将 10 番、選手 0～99 番とする。
 - 胸のチーム名は日本字またはローマ字で表示し、チーム名の代わりにマークをつけることができる。ただし統一しなければならない。左袖には県名以外は付けてはならない。右袖には社章、商標、マスコット等をつけても差し支えない。
 - 少年・学童部ではユニフォームは不揃いでもよいが、背番号は重複しないこと。
- 3) ヘルメットについて
 - 全軟連公認、SGマーク付きの製品で安全法に適合したものを着用すること。
 - 打者、次打者、走者およびベースコーチはヘルメットを着用しなければならない。
 - ヘルメットの耳覆いは、一般は投手に面する片方、少年、学童は両耳覆いのヘルメットを着用しなければならない。また、シートノック時におけるボールボーイもヘルメットを着用すること。（一般も含む）
- 4) 金属バット、ハイコンバットの使用について
 - バットおよびバットの色は全軟連公認(J. S. B. Bマーク)のものであれば使用できる。
 - 一般は少年・学童用と表示してあるものは使用できない。少年、学童は一般用と表示してあるものでも使用できる。
- 5) スパイクについて
 - スパイクは不揃いでもよい。
 - 少年部については金属製スパイクの使用を認める。底部についてはポイント・金属製不揃いでもよい。
 - 学童の金属製スパイクの使用は認めない。
- 6) マスク、レガース、プロテクターの着用について
 - 捕手は全軟連公認の捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、マスクの着用が義務付けられている。
 - 捕手はファウルカップを着用。
- 7) ボールケース
 - シートノック等のボールケース硬質製品(プラスチック・金属を問わず)を球場内での使用は安全性を考慮し禁止する。尚、シオルダー式の布製品等を使用するのが望ましい。

9 マナー向上について

- 1) グラウンド施設の喫煙所以外での喫煙は絶対にしないこと。
- 2) 試合中に審判員が水分補給をする際はグラウンド外でおこなうこと。
- 3) 試合中、相手チームや審判員にあくどい「やじ」や言動を飛ばさない。
- 4) グラウンド内ベンチにおいて、携帯電話の使用は厳禁とする。
- 5) 試合終了後ベンチ付近を清掃すること。また、ごみは必ず各自で持ち帰ること。

資料1 令和3年度大会スケジュール

No.	参加対象	大会名	支部抽選日	開催期間	締切	県大会	東海大会	全国大会
1	B.C級	第76回国民体育大会軟式野球	2/27(土)		4/21	5月初旬 各務原	8月 浜松	9月 三重
2	B級	高松宮賜杯第65回全日本軟式野球大会1部	2/27(土)		5/19	5月下旬 羽島市	7月 鈴鹿市	9月 岡山
3	C級	高松宮賜杯第65回全日本軟式野球大会2部	2/27(土)		5/19	5月下旬 下呂	7月 鈴鹿市	10月 熊本
4	B.C級	天皇賜杯第76回全日本軟式野球大会	3/9(火)			6月下旬 大垣		10月 東京
5	B.C級	第46回市スポーツ協会大会 一般の部	3/16(火)					
6	C級	第23回C級春季野球大会	3/30(火)					
7	B.C級	第26回ダイワマルエス旗争奪野球大会	4/6(火)					
8	B.C級	第66回中部日本都市対抗軟式野球大会	4/13(火)		9/15	9月下旬 瑞浪	11月 豊川	11月 愛知
9	C級	第70回岐阜県新人戦大会	4/20(火)		10/13	10月下旬 恵那市		
10	B.C級	第64回中日新聞社旗争奪軟式野球大会	4/27(火)					
11	B.C級	第1回金子俊平杯軟式野球大会	5/11(火)					
12	B.C級	第25回会長旗争奪野球大会	6/1(火)					
13	B.C級	第72回東海五県軟式野球大会	9/7(火)			次年度開催		
14	B.C級	第44回東日本軟式野球大会1部・2部	9/14(火)			次年度開催		
15	C級	第29回C級選抜野球大会	10/5(火)					